

湖南省議会議員



## 赤祖父ゆみ

6月議会報告書

NO. 32

2011年 7月

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

[発行責任者：赤祖父ゆみ]

事務所&amp;自宅：湖南省宝来坂3丁目7-20 TEL/FAX 0748-77-5437



## 暑中お見舞い申し上げます。

暑い夏がやってきました。体調など崩したりされていませんか？しかし、暑いですねえ・・・6月議会も20日に終わり、今は、各種団体の定期総会の出席、議会改革特別委員会や研修会、地域の行事など、暑さに負けず元気に走り回っております。

3月11日、東日本大震災という大きな試練がこの日本を襲いました。多くの尊い命が無残にも奪われ、未だ元の生活に戻れず避難所生活を余儀なくされている多くの方々がおられます。1日も早い復興を願うと共にお亡くなりになられた皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今回の震災で、私たちは多くの事に気づかされました。当たり前の生活の中に幸せがある事、家族の大切さ・・・命の尊さ・・・人は文明の利器を信じ、頼り、奢ってしまい、手をつけてはならない聖域にまで及んでしまいました。まさかの出来事が現実となり、原発事故による放射能汚染の抜本的な解決策は未だ見出されないうです。悲しみを深く受け止め、被災地の皆さんは今ゆっくりと立ち上がろうとしています。今回の経験を決して無駄にしないためにも、原子力発電から自然エネルギーへの転換、放射能に対する学習機会など、国策として何が必要なのか施策を講じていただきたい。また、県と市との連携も今回の震災では上手くいかなかったようですので、県議会議員にも意見していきます。そして一番身近な「市」としては、要援護者に対する細かな対応、初動マニュアルの徹底、防災無線を使った実地訓練、自治区と市との連携など、今議会の一般質問で意見させていただきました。今後もしっかりとチェックしていきます。

私たち市議会では、議員で何か出来る事はないか？と思案し、義援金や募金活動をしてまいりました。7月23日に甲西文化ホールでチャリティーコンサートを計画いたしました。ゲストに「大友剛さん」をお迎えして、被災地での音楽活動のお話も交え、心温まる感動できるコンサートにしたいと考えています。

今自分に出来る事を実行に移し助け合って解りあっていきましょう。きっと未来が開けてくると信じています。

神様から与えられたこの試練を、皆で我慢し、乗り越えていかななくてはならない・・・と私は思っています。

赤祖父ゆみ

## 6月議会報告

### 議案第25号

#### 湖南省市防災行政無線局条例の一部改正

防災行政無線のうちアナログ式設備について、平成23年7月24日をもって廃止とする条例。修理部品の製造がストップしており、室外機防災無線で湖南省内を統一する・・・可決

### 議案第26号

#### 平成23年度湖南省市一般会計補正予算

##### ○児童虐待対応サポーター配置委託金

▲26万7000円・・・県支出金

今年度は水戸が強化地域である。

##### ○道徳教育総合支援事業委託金

150万円・・・県支出金

石部、石部南、甲西北中が手をあげた。他人を思いやる心を養う

##### ○バリアフリー化検討業務委託

200万円・・・市予算

乗降客500人が300人と変更されたため湖南省内3つの駅が対象となり、甲西駅から検討するための設計費

##### ○予防推進事業

539万円・・・国、県、市予算

大腸がん、肝がんのリスクを軽減するための健診を充実する。40歳から5歳刻みで7月から実施。

##### ○こにゃん・こわん・いしべえどん商標登録

113万8000円・・・市予算

動物保護、湖南省イメージアップのため、観光物産協会と共に今後考えて行く

##### ○危機管理統括経費

66万9000円・・・市予算

被災地支援のため富岡町に2名の職員を配属。移動手段として自転車と毛布60枚を湖南省に補充する。

##### ○市営住宅管理事業

314万5000円・・・市予算

被災者受け入れのための住宅の修繕費用。茶釜団地4戸、田代ヶ丘団地1戸分

・・・可決

### 議案第27号・議案第28号

#### 市道路線の認定2件・市道路線の変更2件

市道25号八重谷線、市道316号由良谷線他

・・・可決

### 議案第2号

#### 湖南省市コミュニティセンター条例

この条例の一部改正につきましては、3月議会に提出をされていましたが、総務常任委員会にて、減免基準を明記させる事などの理由により、継続審査となっております。今議会におきまして再度審査をされました。

審査結果につきましては、一部修正案が提出され、本条例の開始時期を平成23年10月1日を平成24年4月1日に修正などを含んだ修正案が可決されました。

減免基準が見直され、100%減免は基本的に廃止となり、受益者負担の考え方に変更されていきます。ご使用になられていない方々の税金もいただいていることから、税の公平性やまた市の財政が厳しい現状も考慮し、このような結果となりました。今後、湖南省も高齢化が急激に進み、医療費も大きく膨らんでまいります。また、子育て支援策にも取り組んでいかなければなりません。市民の皆様のご理解を重ねてお願い申し上げます。

#### (財)湖南省文化体育振興事業団及び、 (株)石部公共サービスの経営状況報告

「2つの外郭団体を今後見直していくべき」といった提言が行政改革懇談会からの提言がだされている中、経営状況報告に対する質疑がありました。

(財)湖南省文化体育振興事業団は、名前の通り文化と体育の振興にあります。人が心満たされて生きていく大変重要な施策を担っていただいていると私は思っています。各種団体と連携をしつつ、市民ニーズにあった事業の展開が求められてきており、現在では、さまざまなイベントが展開されてきています。平成25年に制度改正に伴い、公益財団法人を取得するならば、公益的な事業展開が必要となってきます。今後の事業展開をどうしていくか？大きな転換期となっております。

石部公共サービスは今回の経営報告を見ますと、約40万円ほどの赤字となっております。これは、石部駅コミュニティハウスの指定管理者が変わり、余剰金がなくなったという事があげられますが、今後は施設の管理のみならず利用促進にもアイデアが求められ、使用料の見直しも行われる中、経営感覚や有効な施設の利用が今後求められてきています。両団体のありかたを市は近々決定をする予定です。



### 湖南市の防災対策

**問** 被災地に支援に行かれた経験から、地方自治でなすべき点、感じた点について

**答** 富岡町へは自らが手をあげて現在も支援をしています。国・県の連携強化が必要である。自治体職員、自衛隊、民間ボランティアの力は細やかで実践的であった。支援を受ける体制をどうやってつくっていくかが重要。(物資の管理スペースの確保や人材の適正な配置など)

また、地域コミュニティー、住民相互の助け合いが最も重要と感じました。

**問** 防災計画、災害時職員初動マニュアルといった紙ベースのものだけでなく、実際の災害を想定し、防災行政無線も使用した市全体の実施訓練は必要ではないか。

**答** 必要と認識しています。今年度は9月4日に岩根地域での防災訓練を実施予定です。今後、他の地域との連携など、広げる方向で検討いたします。

**問** 市の防災対策本部から自治区のふるさと防災チームへの連絡ツールと各地区連絡所の人員配置の周知について

**答** 連絡ツールは防災行政無線、タウンメールによる配信、広報車によるアナウンスを考えています。連絡所配置については、決定していますが、今後防災計画の見直しと同時に周知させていただきます。

**問** 備蓄物について、ブルーシート、お米の確保はされていますか。

**答** ブルーシート約360枚、米についても、大規模小売店などと災害時応援協定を締結しています。

**問** 住民基本台帳のバックアップはできていますか？

**答** 東庁舎も耐震が心配な部分もあり、バックアップにつきましては、必要と認識します。今後あらゆる方法を検討してまいります。

**問** 放射能予防策として、ヨウ素剤の準備は。

**答** ヨウ素剤は副作用もある事から、接種するタイミングも難しく、本市では考えていません。

### 今後の作業所利用の問題点

**問** 65歳以上の方の作業所の利用について湖南市の考え方は。

**答** 「就労支援B型」については、明確な年齢制限は設けられていませんが、甲賀圏域における作業所の利用状況は、今年度の三雲養護学校卒業予定者の進路先の確保に見通しが持てないほど深刻な状況にあるため、本市では原則として65歳以上の方の作業所利用は認めていません。が、画一的な対応ではなく、個別ケース会議を開き、「障がい者サービスの提供を総合的に検討してまいります。

**問** 湖南市の作業所利用の現状は

**答** 市内には、さつき作業所、しあわせ作業所いしべ協働作業所、ワークセンターバンバン、ワークステーション虹の5つの作業所があります。精神障がいを受け入れている虹は定員30人に対し、28人の利用。後残りの作業所については、定員120人に対し、123人が通所しています。そのうち本市の利用者は全体の82%を占めています。

**問** 現在の課題、今後の問題点は。

**答** 卒業生から在宅者を一人も出さないとの思いから、関係機関や甲賀市と共有しながら新たな施設の設置や定員増など受け皿を「サービス調整会議」の中で検討していきます。また、65歳を超えた精神障がい、知的障がいのある方で、介護保険に移行がなじみにくい方の日中の場づくりが求められています。

### 2つの外郭団体の統合について

**問** 両団体に話を聞きましたが、もっと現場の話を聞き、施設を見てほしいといった意見を聞きます。指定管理者はあくまでも管理代行者であり、責任は市にあります。どうしたら有効な利用促進となるのかを担当課ともっと話、情報を密にとって考える姿勢が必要ではないですか？

**答** 施設を所管する担当課として、日常の経営状況や施設課題や問題点を把握し、指定管理者と常に調整を図りながら管理運営を行うことは当然の事と考えています。

今後、さらに担当課に対しては十分な指導を行ってまいります。

ホームページ立ち上げました！！



<http://www.eonet.ne.jp/~fight-yumi-6639>

大変お待たせをいたしました。やっとホームページができました。このページでさまざまな事をお伝えしていければと思っています。まだまだ未熟ではありますが、より良いものにしていきたいと思います。どうぞご期待ください。

議会報告会にに行ってきました！！



伊賀市に研修へ  
いってきました。  
今後、湖南省でも  
開催していく  
ために、勉強を  
重ねています。

5/12～13日 片山総務大臣の講義を受ける

東京にて地方自治経営学会第50回研究大会が開催され、参加をしてきました。災害に対する地方での備えを学習し、今回の一般質問で市の現状を問いました。



7/13日 「議会に臨む」自治政策講座参加

神奈川県民ホールにて、「地方議員の役割と議会改革」と題し、竹下譲先生の的を得たわかりやすいお話を聞いてきました。大変参考になりました。議会運営委員長として、今後の運営に活かして参りたいと思います。



4月

- 18日 議会運営委員会
- 20日 議会改革特別委員会第一分科会
- 25日 滋賀県第4区労働者統一メーデー

5月

- 1日 石部祭り
- 8日 青少年指導支援の会8周年記念事業
- 10日 行政改革研究会、チャリティーコンサート実行委員会
- 11日 議会運営委員会第一分科会
- 15日 長谷川義史原画展
- 16日 議会運営委員会
- 19日 第2回連合議員団会議幹事会
- 21日 いべっく会議
- 22日 甲西吹奏楽団第39回定期演奏会
- 23日 ふれあい広場会議
- 24日 野洲・湖南・竜王総合調整協議会研修
- 27・28日 北栄町懇親会&意見交換会
- 29日 第55回児童福祉大会、もみじあざみ運動会
- 31日 議会運営委員会

6月

- 2～20日 6月議会定例会
- 4日 みんなおいでやコンサート
- 5日 湖南省国際協会交流会
- 12日 青少年指導支援の会
- 16日 南小学校中庭ミュージックフェスティバル
- 17日 湖南省臨時嘱託職員労働組合総会
- 20日 甲賀広域行政組合定期総会
- 22日 護憲・原水禁滋賀県民会議総会
- 25日 自治研究センター定期総会
- 28日 民主党原子力勉強会
- 30日 議会改革特別委員会全大会

7月

- 2日 民主党滋賀県第4区総支部会議
- 4日 チャリティーコンサート合唱練習
- 5日 図書館ボランティア会議にて説明
- 10日 甲西ジュニアバンドコーラス指導



5/20 福祉教育常任委員会



6/8 石部共働作業所



6/26 防災訓練AED



7/3 河川清掃